

市が実施する予防接種の種類と対象者

- ・予防接種法などの改正に伴い変更の場合がありますので、最新の情報にご注意ください。
- ・予防接種の詳細については、「予防接種と子どもの健康」の冊子をご覧ください。

予防接種名	接種できる年齢	接種回数	標準的な接種間隔
BCG 注(生)	生後1歳になる1日前まで	1回	1回目:生後2か月以降 2回目:1回目の接種から27日以上の間隔 3回目:1回目の接種から139日以上の間隔
B型肝炎 (不)		3回	
ロタリックス 経(生)	生後6週0日から生後24週0日まで ※令和2年8月1日以降に生まれた方	2回	1回目:生後2か月 2回目:1回目の接種から27日以上の間隔 1回目は生後14週6日までに接種してください。
ロタテック 経(生)	生後6週0日から生後32週0日まで ※令和2年8月1日以降に生まれた方	3回	1回目:生後2か月 2回目:1回目の接種から27日以上の間隔 3回目:2回目の接種から27日以上の間隔 1回目は生後14週6日までに接種してください。
ヒブ (不)	生後2か月～5歳になる1日前まで ※接種開始月齢により回数が異なります。	初回 3回 追加 1回	初回:27日以上、標準的には56日までの間隔(1歳までに) 追加:初回終了後7か月以上、標準的には13か月までの間隔
小児の肺炎球菌感染症 (不)	生後2か月～5歳になる1日前まで ※接種開始月齢により回数が異なります。 ※追加は1歳になってから接種しましょう。	初回 3回 追加 1回	初回:27日以上の間隔(標準的には1歳までに) 追加:初回終了後60日以上の間隔(標準的には1歳～1歳3か月の間)
四種混合 (不) (急性灰白髄炎、ジフテリア、百日咳、破傷風)	生後2か月～7歳6か月になる1日前まで	1期初回 3回 1期追加 1回	初回:20日以上、標準的には56日までの間隔 追加:1期初回終了後6か月以上(標準的には12～18か月の間隔)
麻しん風しん混合 注(生) (麻しん) (風しん)	1歳～2歳になる1日前まで ※1歳になったら早めに受けましょう	1期 1回	
	幼稚園・保育園の年長児 ※年長児になったら早めに受けましょう	2期 1回	
水痘 注(生)	1歳～3歳になる1日前まで	2回	2回目:1回目終了後3か月以上(標準的には6～12か月までの間隔)
日本脳炎 (不)	生後6か月～7歳6か月になる1日前まで ※標準は3歳から接種開始	1期初回 2回	6日以上、標準的には28日までの間隔
	9歳～13歳になる1日前まで	1期追加 1回	1期初回終了後6か月以上(標準的には1年の間隔)
二種混合 (不) (ジフテリア、破傷風)	11歳～13歳になる1日前まで ※小学6年生で受けましょう	2期 1回	
二種混合 (不) (ジフテリア、破傷風)	11歳～13歳になる1日前まで ※小学6年生で受けましょう	1回	

定期予防接種(無料)
個別接種(医療機関)

注(生)・・・注射生ワクチン、経(生)・・・経口生ワクチン、(不)・・・不活化ワクチン

日本脳炎の特例措置について

① 平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた人は、20歳になる1日前までに未接種分を無料で接種できます。

ロタリックス・ロタテックの生後〇週〇日の数え方について

・生後〇週〇日は、出生日の翌日を生後1日として考えます。

(例) 生後1週0日は生まれてから1回目の生まれた日と同じ曜日

異なる予防接種の接種間隔

※注(生)・・・注射生ワクチンの予防接種をされた後は、次の注射生ワクチン予防接種まで4週間の間隔をあけてください。